

ロ シ ア 語

科目責任者 竹 内 高 明

学年・学期 1 学年・通年

I. 前 文

ロシア語は、ヨーロッパとアジアの境界をなす隣国ロシアで多くの民族に使用されているばかりでなく、旧ソ連圏の広大な領域において現在も使用されている言語であり、東欧諸国の数々のスラヴ系言語への入口ともなり得る。現ロシア政府によるプロパガンダだけではなく、それに対抗するロシアの市民の自己表現に、また侵攻下のウクライナに住むロシア語話者の日常にも活用されており、豊かで多様な歴史を持つロシア語文学・ロシア語圏文化（音楽・舞踊・映画等）に親しむための有効な手がかりでもある。一見煩雑に見えるロシア語の文法も、ひとたびロシア語文化の奥深い魅力を知れば、挑戦の意欲をそそられるものとなるだろう。この講義ではその入門として、簡単な会話を楽しみ、辞書を引いて平易な文章を読める能力の獲得を目指す。

II. 担当教員

竹 内 高 明（基本医学）

III. 一般学習目標

ロシア語文法の基礎を学ぶとともに、ロシア語圏の文化に触れ、ロシア語を通じての情報入手やコミュニケーションの能力を培う。

IV. 学修の到達目標

1. ロシア語の正しい発音を習得する。
2. 基本的な語彙と文法を身につけ、簡単な挨拶や日常会話ができる。
3. 辞書を用い、自分でロシア語の平易な文章が読める。

V. 授業計画及び方法 *（ ）内はアクティブラーニングの番号と種類

（1：反転授業の要素を含む授業（知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。）

2：ディスカッション、ディベート 3：グループワーク 4：実習、フィールドワーク 5：プレゼンテーション

6：その他）

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者	アクティブラーニング
1	4	30	水	3	アルファベット（キリル文字）と発音 ①	竹 内 高 明	1, 3
2		30	水	4	アルファベット（キリル文字）と発音 ②	竹 内 高 明	1, 3
3	5	7	水	3	第1課「知り合う」①：挨拶・これは～です	竹 内 高 明	1, 3
4		7	水	4	第1課「知り合う」②：人称代名詞	竹 内 高 明	1, 3
5		14	水	4	第1課「知り合う」③：否定文と疑問文・名詞の性	竹 内 高 明	1, 3
6		21	水	3	1 学期第1 ブロック試験	竹 内 高 明	6：問題解決学習
7		21	水	4	第2課「私の世界」①：名詞の複数形・形容詞の性数変化	竹 内 高 明	1, 3
8		28	水	4	第2課「私の世界」②：指示代名詞と所有代名詞	竹 内 高 明	1, 3

回数	月	日	曜日	時限	講義テーマ	担当者	アクティブ ラーニング
9	6	4	水	3	第2課「私の世界」③：動詞の人称変化と対格	竹内高明	1, 3
10		4	水	4	第3課「職業」①：時間と場所の副詞・動詞の過去形	竹内高明	1, 3
11		11	水	3	第3課「職業」②：前置格と場所の表現	竹内高明	1, 3
12		11	水	4	第3課「職業」③：不規則動詞の人称変化・с я動詞	竹内高明	1, 3
13		18	水	3	1学期のまとめ	竹内高明	1, 3
14		18	水	4	1学期第2ブロック試験	竹内高明	6：問題 解決学習
15	7	9	水	3	第4課「趣味」①：生格と所有の表現	竹内高明	1, 3
16		9	水	4	第4課「趣味」②：名詞の複数生格・複数対格	竹内高明	1, 3
17		16	水	3	第4課「趣味」③：不完了体動詞と完了体動詞	竹内高明	1, 3
18		16	水	4	2学期第1ブロック試験	竹内高明	6：問題 解決学習
19	8	20	水	3	第5課「私の一日」①：不完了体動詞の未来形	竹内高明	1, 3
20		20	水	4	第5課「私の一日」②：造格とその用法	竹内高明	1, 3
21		27	水	4	第5課「私の一日」③：完了体動詞の未来形・与格	竹内高明	1, 3
22	9	3	水	4	第5課「私の一日」④：数詞と時刻の表現	竹内高明	1, 3
23		10	水	4	2学期のまとめ	竹内高明	1, 3
24		24	水	4	2学期第2ブロック試験	竹内高明	6：問題 解決学習
25	10	8	水	3	第6課「買い物」①：移動の動詞、定動詞と不定動詞	竹内高明	1, 3
26		15	水	3	第6課「買い物」②：移動の方向と手段の表現	竹内高明	1, 3
27		22	水	3	第6課「買い物」③：接頭辞を持つ移動の動詞	竹内高明	1, 3
28		29	水	3	第6課「買い物」④：再帰代名詞と曜日の表現	竹内高明	1, 3
29	11	5	水	3	第7課「旅行」①：無人称述語Ⅰ	竹内高明	1, 3
30		12	水	3	第7課「旅行」②：好みと勧誘の表現	竹内高明	1, 3
31		19	水	2	3学期第1ブロック試験	竹内高明	6：問題 解決学習
32		19	水	3	第7課「旅行」③：可能と義務の表現	竹内高明	1, 3
33		26	水	3	第7課「旅行」④：無人称述語Ⅱ・命令形	竹内高明	1, 3
34	12	3	水	3	第8課「私の夢」①：比較級	竹内高明	1, 3
35		3	水	4	第8課「私の夢」②：不定人称文と関係代名詞	竹内高明	1, 3

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者	アクティブ ラーニング
36	12	10	水	3	第8課「私の夢」③：最上級と仮定法	竹 内 高 明	1, 3
37		10	水	4	第8課「私の夢」④：年齢と年月日の表現	竹 内 高 明	1, 3
38		17	水	3	3学期のまとめ①	竹 内 高 明	1, 3
39		17	水	4	3学期のまとめ②	竹 内 高 明	1, 3
40	1	7	水	3	3学期第2ブロック試験	竹 内 高 明	6：問題 解決学習

Ⅵ. 評価基準（成績評価の方法・基準）

成績の評価は、各授業時に行う確認テスト（20%）、各学期半ばと学期末に行う全6回の筆記試験（計50%）、学年末に行う口頭試験（20%）、課題提出等（10%。予習・復習の状況、出席や授業中の態度も考慮する）を基に行う。

確認テストは、事前に配信される予習動画の内容から出題する。

口頭試験では実際に対話を行うため、普段から発音を意識し、積極的に対話練習に励むこと。

Ⅶ. 教科書・参考図書・AV資料

『ロシア語の世界へ！ 初心者の旅』青島陽子, シュラトフ・ヤロスラブ, 中野悠希著(朝日出版社)を教科書として用い、各授業時に練習問題・資料などのプリントを配布する。機会に応じて視聴覚教材も使用。

Ⅷ. 質問への対応

授業中・授業後に随時受け付ける。語学・人文教育部門室（基礎棟3階）でも別途対応可能。

部門室での質問の場合は、あらかじめ連絡しておくこと。

竹内連絡先：t-take@dokkyomed.ac.jp

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医 学 知 識	人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	
臨 床 能 力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	
能 動 的 学 修 能 力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	○
	書籍や種々の資料、情報通信技術〈ICT〉などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	○
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	
社 会 的 視 野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	◎
人 間 性	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	○
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題・確認テスト・試験について、授業中、またはLMSを通じて全体・個別にフィードバックを行い、誤っていた点について復習を行う。

XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

各回の予習動画を必ず視聴した上で授業に出席すること（20分程度）。また授業での学びの内容を復習し、知識の定着を図ること（20分程度）。

XII. コアカリ記号・番号

PR-03-01-01, CM-02-01-01, SO-06-01-03